

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 6. 4

下水道機構の『新技術情報』 第333号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

先週は、関東も梅雨入りするかなと思っていたのですが、週末はカラッとした良いお天気でした。今日も全国的に晴れるようですが、暑くなりそうです。なんと東京の予想最高気温は30度(;▽;) 熱中症対策お忘れなく、今週もお元気にお過ごしください！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第333号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・技術マニュアル活用講習会を6/22(金)東京、6/28(木)大阪で開催します

■機構の動き

- ・今週は6/5(火)に平成30年度建設技術審査証明事業(下水道技術) 交付式を開催します

■Tea Break

- ・初夏になりました(研究第一部 バーモントカレーさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる

- ・各研究部の6名が5/15~18にドイツ ミュンヘンで開催されたEWA/JSWA/WEF 合同会議に出席し、研究成果を発表しました！

■国からの情報

- ・6/1 下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●技術マニュアル活用講習会を6/22(金)東京、6/28(木)大阪で開催します

民間企業と共同で研究した新技術を紹介するため、技術マニュアル活用講習会を開催しています。新技術を採用する上で、その内容をより深くご理解いただき、有効に活用

しやすいよう、講習会に参加する皆様に技術マニュアル等を配布し、研究担当者がパワーポイント画面により図・表を多用して分かりやすく説明しています。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

対象技術マニュアル等：

「ストキャスティック(確率統計学的)手法を用いた雨天時浸入水対策に関する技術マニュアル」

「中小都市を対象とした下水道管路施設のストックマネジメント運用に関する手引き」

「下水道施設電気設備のストックマネジメント実施に関する技術資料」

プログラムはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2018/05/493ac8762fae3a931bb17996bcd9cb7d.pdf>

【東京会場】平成30年6月22日(金) 13:30~16:30

(会場) 下水道機構 8階会議室

【大阪会場】平成30年6月28日(木) 13:30~16:30

(会場) 大阪科学技術センター401会議室(大阪府大阪市西区鞆本町1-8-4)

【参加費】2,000円(官公庁、公共団体等は無料)

※1. CD版の技術マニュアルとテキストを配布いたします。

※2. 参加費は、銀行振込でお願いいたします。振込先はWEB申し込み時の「参加証」に記載致します。当日会場での参加費お支払いはできませんのでご了承ください。

【定員】東京会場80名、大阪会場120名

※先着順となります。

※詳細及び参加申し込みはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

。○○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○○。

●行 事：平成30年度建設技術審査証明事業(下水道技術) 交付式

日 時：平成30年6月5日(火) 13:30~ 20分程度

場 所：機構 理事長室

交付技術(新規技術1件)：技術名称 SSL-L, V工法

○行 事：第371回技術サロン

日 時：平成30年6月14日(木) 16:00~17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：国立研究開発法人 土木研究所先端材料資源研究センター
材料資源研究グループ 重村上席研究員

テーマ：「下水処理場における地域バイオマスの利活用の現状と
資源・エネルギー利用技術の開発動向」

※定員に達しましたので募集を締め切りました。

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●初夏になりました(研究第一部 バーモントカレーさんからの投稿です)

仕事が一段落し、だいぶ暖かくなってきたので、健康のためウォーキングを再開しました。私の住む江戸川区では「健康の道」と称して、河川堤防や親水公園に沿って歩道整備を行っているので、自動車を気にせず歩いたり走ったりしています。

よく利用する親水公園は人工の水路ですが、水路や樹木、水生植物の配置が工夫されており、季節によっては鴨が泳いでいたり、なかなか飽きません。

コースはその日の気分によって、4km~10kmくらいとしています。下水道機構出向を機に、少し高いシューズを買ったところ以前より距離が伸びました。道具から入るのもよいですね。ただし歩いている時間の方が長いのか、ダイエット効果は見られないようです。

。○○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○○。

●各研究部の6名が5/15~18にドイツ ミュンヘンで開催されたEWA/JSWA/WEF 合同会議に出席し、研究成果を発表しました!

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2018-6-4>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション(2018.6.1国からの最新情報です)

送信元:国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

今日から6月ですね。関東地方ももうすぐ梅雨入りが見込まれます。最近、道端や人家の庭先で紫陽花の花をよく見かけます。花の印象にぴったりの'紫陽花'の文字。ち

よっと気になり、語源など調べてみました。

(※以下は、インターネットから引いたものを要約しています)

あじさいは日本原産でもとは関東地方の海岸に自生したガクアジサイが原型種とのこと。「あじさい」の語源は「あづ(集まる、特に小さなものが集まるさま)」「さい(真藍(さ・あい(藍色)))」。あおい小花が集まるさま、藍の花の集まり、がなまった説が有力のようです。次に漢字の「紫陽花」ですが、平安時代中期の源順(みなもとのしたがう)が中国・唐の時代の漢詩集「白氏文集律詩」にある「紫陽花」を日本のあじさいの花と勘違いして(当時中国にはあじさいはなかったため別の花をさしていた)「紫陽花」の文字をあてたとのこと。

勘違いからあてられたとはいえ、花のイメージをよく表すきれいな漢字だなと思います。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○海外インフラ展開法が公布されました。(下水道企画課)

○雨水技術情報交換会を7/25に開催します。(国総研下水道研究室)

○使った水をきれいにする役割を発信!下水道PR動画を公開中です!

(「21世紀の下水道を考える会」協議会、下水道広報プラットフォーム)

○2017ミス日本「水の天使」宮崎あずささん、NHK徳島放送局に配属決定!

(ミス日本コンテスト事務局)

○2012年度ミス日本「水の天使」酒井美帆さん、NHKBS「国際報道2018」

メインキャスターとして登板中!(ミス日本コンテスト事務局)

=====

○海外インフラ展開法が公布されました。(下水道企画課)

本日、海外社会資本事業への我が国事業者の参入の促進に関する法律(平成30年法律第40号)が公布されました。施行日はまだ決まっておりませんが、公布日から3ヶ月以内となります。本法律は、国土交通分野の海外インフラ事業について、我が国事業者の海外展開を強力に推進するため、国土交通大臣が基本方針を定めるとともに、独立行政法人等に海外業務を行わせるための措置を講ずるもので、日本下水道事業団も対象法人の一つです。今後、日本下水道事業団が海外の下水道に関する技術的援助業務を行い、我が国事業者の海外案件への参入を促進することが期待されます。

※官報はこちらからご覧いただけます。

インターネット版官報

<http://kanpou.npb.go.jp/>

(平成30年6月1日号外(第117号)に掲載されています。)

○雨水技術情報交換会を7/25に開催します。(国総研下水道研究室)

国総研下水道研究室では、雨水技術情報交換会を7月25日の下水道研究発表会雨水関連セッションの後に開催します。

この雨水技術情報交換会は、東京大学 古米先生、中島先生と国総研下水道研究室が幹事となって下水道研究発表会の期間中に毎年開催している有志による雨水対策に関する情報交換会です。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

1. 日 時：平成30年7月25日（水）18：00～19：30頃

2. 場 所：西日本総合展示場 304/305 会議室

3. 話題提供

（1）「北九州市における浸水対策について」

北九州市上下水道局下水道部下水道計画課下水道計画係長 松本 浩一 氏

（2）「都市浸水リスクのリアルタイム予測・管理制御」

（国立研究開発法人）土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 渋尾 欣弘 氏

（3）アナウンスメントコーナー

4. 申し込み先及び問い合わせ先

国土技術政策総合研究所 下水道研究部下水道研究室 主任研究官 松浦達郎

電子メール：matsuura-t86kg@mlit.go.jp

申し込みの際は、

メールの件名は、「雨水技術情報交換会参加希望」として、

本文には、所属、氏名、電話番号の記載をお願いします。

○使った水をきれいにする役割を発信！下水道 PR 動画を公開中です！

（「21世紀の下水道を考える会」協議会、下水道広報プラットフォーム）

「21世紀の下水道を考える会」協議会と下水道広報プラットフォーム（GKP）は、下水道への関心を高めていくことを目的に、下水道のPR動画を制作しました。動画の中で、2018ミス日本「水の天使」の浦底里沙さんにご出演いただきました。当動画は下水道事業関係者の皆様等に、様々なイベント等の中でご使用いただきたいと思います。動画を使用されたい場合には、GKP事務局（info@gk-p.jp）まで使用用途と合わせてご連絡ください。

[動画の公開場所（YouTube）]

通常版：<https://youtu.be/gnky7-3GA0o>

下水道展 ver：<https://youtu.be/B6iHwwlkKw>

GKPのHP：<http://www.gk-p.jp/index.html>

○2017ミス日本「水の天使」宮崎あずささん、NHK徳島放送局に配属決定！

（ミス日本コンテスト事務局）

今年1月に任期を終えた前年度水の天使の宮崎あずささん（長崎県出身24歳）が、NHKにアナウンサーとして入社。新入社員研修を経て6月1日よりNHK徳島放送局に配属されました。

宮崎さんはミス日本任期中、IWA アジア太平洋水サミットのワークショップにおいて日本の発表(英語)を担当したほか、エコプロ 2017 においては SDGs を解説するトークショーを行うなど、水の天使の活動の幅を広げました。

また当時、BS 朝日の学生キャスターを務めていたときには、ディレクターにかけあつて数秒もらい、水や下水道の役割を解説したり、台風豪雨により東海道新幹線に閉じ込められたときも車内から報道局に映像提供をし、インフラの重要性をリポートするなど、水の天使の【広報官】としての役割を意識した活動が光りました。

なお、6月3日日曜日の「どーも、NHK」(午前11時20分～11時54分)において、宮崎さんが登場予定とのことです。6月3日は全国放送です。その後は徳島県以外ではしばらく見られなくなってしまうので、興味のある方はぜひご覧ください。

NHK 新人アナウンサーページ : <http://www6.nhk.or.jp/a-room/recruit/rookietop.html>

○2012 年度ミス日本「水の天使」酒井美帆さん、NHKBS「国際報道 2018」

メインキャスターとして登板中！(ミス日本コンテスト事務局)

初代水の天使の酒井美帆さん(神奈川県出身 27 歳)が、NHKBS1 の「国際報道 2018」(月～金 午後 10 時より)に登場しています。

ミス日本任期中は、マルセイユでの世界水フォーラムなど多くの場面で活躍し、あらゆることに果敢に挑戦して現在の水の天使の礎となりました。任期後はテレビ新潟のアナウンサーに就職。下水道の魅力を伝える報道企画を自ら立案・取材・報道するなど実力を磨いてきました。懐かしむ方の声が多かったので、お知らせいたします。

なお、以下の番組ページ内のプロフィールにもマンホールの記述があります。

<http://www6.nhk.or.jp/kokusaihoudou/bs22/about/>

=====

【参考情報】

◆【コンセッション革命 民営インフラ】(下)国内初の下水道事業

20年でコスト87億円削減[浜松市]<6/1 産経新聞>

<http://www.sankei.com/politics/news/180601/plt1806010002-n1.html>

◆【PPP 新戦略】“働きやすさ”からの経営改革 東京設計事務所、狩谷薫社長に聞く

<Web ジャーナル「Mizu Design」>

<https://mizudesignjournal.com/infra/1040.html>

◆海水淡水化事業は自立できるのか 依然コスト高を露呈したハイフラックス社の経営難<Web ジャーナル「Mizu Design」>

<https://mizudesignjournal.com/infra/1164.html>

◆下水処理水で栽培実験 飼料米の経費減、収量アップへ 鶴岡市・JAと山大 [鶴岡市] <5/25 毎日新聞>

<https://mainichi.jp/articles/20180525/ddl/k06/040/168000c>

◆「国内最悪水質」“汚水返上”へ県町始動 「排水は下水道」近隣業者に要請 [和歌山県みなべ町] <5/27 毎日新聞>

<https://mainichi.jp/articles/20180527/ddl/k30/040/229000c>

◆マンホール600枚撮影…男性が小平で講演 〈5/28 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/tokyotama/news/20180529-0YTNT50155.html>

◆大山開山1300年 マンホール蓋に雄大な姿を刻む 町にモンベル寄贈 [鳥取県大山町] 〈5/29 毎日新聞〉

<https://mainichi.jp/articles/20180529/ddl/k31/040/499000c>

◆平成30年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野

(地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)における実証対象技術を募集
〈5/29 国内環境ニュース〉

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&word=&category=&serial=40767>

◆日本政府、ベトナムに26億円の無償資金協力—下水道更生など2件 〈6/1 ベトナムニュース〉

<https://www.viet-jo.com/news/nikkei/180531235543.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>
